

地図-302 帝国書院『楽しく学ぶ 小学生の地図帳』ご検討の観点と対応する具体特色

児童の学習に配慮した編集上の工夫

観点	特色項目	具体的な特色
表記・表現の配慮	人々のくらしが見える地図表現	・日本の地図「都道府県を見る地図（100万分の1図）」や「くわしく見る地図（50万分の1図）」では、 地域の特色ある人々のくらしのようすや産業が読み取れるよう に、土地の高さによる色分け（ 等高段彩表現 ）と、土地の使われ方による色分け（ 土地利用表現 ）を組み合わせた地図表現にしている。
	立体感のある地図表現	・ 地形の起伏を捉えやすく するように、土地の高さによる色分け（ 等高段彩表現 ）と手描きによる陰影表現（ レリーフ ）を組み合わせた立体感のある地図表現にしている。
	美しく明るい色調	・地図や写真を美しく鮮明に表現するために、通常の4色インキに「 クサ色（黄緑色） 」を加えた 5色 で印刷している。
	読み取りやすい文字・記号	・47都道府県の名称と位置、都道府県の形、都市と産業、地域間の結びつきを正しく把握できるように、記号や文字をくっきりと記載している。全体にわたり、 ユニバーサルデザイン（UD） フォントを採用している。
	正しく地名を読むふりがな	・地名の漢字は、各自治体が定めた正式な字を採用し、地名を正しく読めるように、 すべての地名の漢字と対応する位置にふりがな を付している。
	正しい漢字表記で学べる	・都道府県名や都道府県庁所在地名の漢字に「 とめ・はね・はらい 」が正確な ユニバーサルデザインのUD学参フォント を独自開発して採用している。
地図の活用工夫	インクルーシブ教育への配慮	・ 全編にわたってユニバーサルデザイン （タイトルレイアウトの統一、文字の書体・大きさ、文節改行、カラーバリエーションを含む色覚特性に配慮した色づかいなど）を採用している。 ・学習上大切な都道府県名や国名、都道府県庁所在地名や首都名など重要地名の文字は、 大きくして読みやすく している。また、都市名や都道府県名、国名などには 白色系の縁を付して読みやすく している。 ・色覚特性のある児童にも見やすいように、土地利用ごとに色分けした、緑系の田・畑、赤系の果樹園には、 色の下に紋様（地紋） を入れて、判別しやすくしている。 ・「 手話で表す都道府県 」コーナーを設けている。（p.115）
	地図のやくそく・地図帳の使い方	・3年生からの使用に対応し、初めて地図帳を手にする児童がつまづかないように、地図の成り立ち、方位、地図記号、きよりの求め方、さくいんの使い方、縮尺などを、巻頭で 12ページにわたってわかりやすく解説 している。
	主体的な学びを促す「地図マスターへの道」 「二次元コード」	・児童が 主体的に地図を活用 できるように、自学自習ができる問い「 地図マスターへの道 」を設けている。問いに答えていくことで、 達成感を得ながら地図活用の技能や「社会的な見方・考え方」 を身につけられる。 ・地図や社会科の 学習を支援するコンテンツ を二次元コードから読み取ることができる。
配列・構成	学習意欲を促す「キャラクター」	・地図の見方を示唆したり、活用を促したりする男の子と女の子のキャラクターによって、 児童自らが調べたり考えたり できるようにしている。また、教師役のキャラクター「スパロウ先生」による「問いかけ」によって、「地図マスターへの道」の学習活動をさらに深められる。
	読み取りやすい判型（A4判）	・ 地理的な位置関係や地域間の結びつきが的確に捉えられ 、また、 記載内容が読み取りやすい ように、判型はA4判を採用している。
	学習しやすい配列	・中学年向けの親しみやすい表現の「 広く見わたす地図（160万分の1図） 」から、高学年向けのくわしい表現の「 都道府県を見る地図（100万分の1図） 」の順に配列し、 発達段階に配慮 している。
	比較しやすい縮尺	・日本の国土を広域的に見る「 広く見わたす地図 」は縮尺160万分の1、「 都道府県を見る地図 」は原則として100万分の1、「 くわしく見る地図 」は50万分の1、20万（30万）分の1、5万分の1で統一し、 地域どうしを比較しやすく している。 ・世界の州別地図は、赤道の真上からの視点で捉えた4000万分の1の等高段彩表現の地図で統一している。
印刷・製本	見やすく探しやすい工夫	・見開き右ページの小口部分には、地図の種別（広く見わたす地図、世界、統計、さくいんなど）ごとに 色分けしたインデックス を設けて、 探しやすくする工夫 をしている。 ・「 都道府県を見る地図（100万分の1図） 」では、隣接地域の地図が何ページにあるかを記号で示し、 高速道路や船の航路を指で追う活動などでも簡単に見つけられるよう工夫 している。 ・さくいんの都道府県名・都道府県庁所在地名・国名を赤色文字、日本の歴史地名と世界の首都名を青色文字にして、 見つけやすく している。また、日本の各地名には「市」「町（東京都の区）」「村」「字・旧市町村」「世界文化遺産」「世界自然遺産」の記号を付して、地名の種類がわかるようにしている。
	軽くて丈夫な製本	・ 児童の身体的負担を軽減 するために、A4サイズ換算で1ページあたりの重さを現行版より約 15%も軽い専用用紙 を新たに開発し、採用している。 ・表紙には、引き裂き、引っ張り、折れなどに対して耐性の強い用紙を使用し、さらに表面の摩擦や汚れを防ぐためにポリプロピレンシートを貼っている。 ・製本はページの落丁を防ぐために糸かがりの方法を用いるとともに、背に「 寒冷紗 」という布を巻いて強化し、 4年間の使用に耐える丈夫な製本仕様 としている。
	美しく鮮明な印刷	・地図や写真を美しく鮮明に表現するために、通常の4色インキに「 クサ色（黄緑色） 」を加えた 5色 で印刷している。
	折り込みページの補強	・4年間の使用に耐えられるように、3ページ大の折り込みページは、 折り目部分の表面をコーティングして補強 し、切れ落ちることがないようにしている。
地球環境への配慮	・環境問題に配慮して、全ページに 再生紙と植物油インキ を使用している。	